



成田 あれ・これ



令和5年7月号第337号

発行：一般社団法人成田市観光協会
成田市花崎町839
0476-24-3198

状況によりイベントの変更や中止が生じる場合があります。
最新情報をご確認の上お出かけください。ご理解の程どうぞよろしくお願いたします。
尚、イベントの情報は令和5年5月16日現在です。

成田祇園祭 三百年の歴史を誇る初夏の風物詩 7/7(金)～9(日)

成田祇園祭は、成田山新勝寺のご本尊不動明王の本地仏である奥之院に奉安された「大日如来」に五穀豊穡・万民豊楽・所願成就を祈願する「成田山祇園会」と、成田山周辺の町内が一体となり行われる「成田祇園祭」があり、約300年の歴史があります。

祇園会期間中の7月7・8・9日に直近の金・土・日の3日間(令和5年は7日～9日)に、成田祇園祭が開催され、成田の街はお祭りムード一色に染まります。

成田山の御輿と豪華絢爛な山車・屋台が賑やかなお囃子の音色や威勢の良い掛け声と共に、成田山へ続く参道を中心に巡行します。

今年の当番町は上町、警護は幸町です。

【お問合せ先】成田祇園祭実行委員会

(成田市観光協会内) TEL:0476-22-2102

★成田山祇園会★

成田山祇園会(ぎおんえ)は、成田山新勝寺のご本尊「不動明王」の本地仏であり、新勝寺奥之院に奉安された「大日如来」に、五穀豊穡・万民豊楽・所願成就を祈願する成田山新勝寺の宗教的な祭礼です。成田山奥之院の特別開扉や天国宝剣加持といった、祇園会の期間に限って執り行われる行事があります。

◆成田山奥之院特別開扉【光明堂裏】

光明堂の後方にある奥之院の洞窟が特別に開扉され、ご本尊大日如来をお参りすることができます。

7月7日(金) 5:30～20:00 (情勢による)

7月8日(土)・9日(日) 5:30～22:00 (情勢による)

◆天国宝剣加持(あまくにのほうけん かし)【光明堂】

7月7日(金)～9日(日) 8:00～16:00

成田山開山の祖、寛朝大僧正が、朱雀天皇より授かった天国宝剣。金欄の袋に納められた宝剣が、僧侶の手によって参詣者の身体にお加持され、無病息災を祈願します。霊験あらたかな成田山第一の霊宝に直接触れる機会は、祇園会の期間のみとなります。

【お問合せ先】成田山新勝寺 TEL 0476-22-2111 (8:00～16:00)



成田山書道美術館「大きな字」展

かつて手紙や床の間の掛け軸として親しむことが多かった書は、現代の様式の変化により大きな展覧会場で鑑賞することが多くなりました。古今の「大きな字」の優品が一堂に展覧されます。

【日 時】 7月1日(土)～8月20日(日)

【休館日】 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館。)

【お問合せ先】 成田山書道美術館 TEL 0476-24-0774

千葉県立房総のむら「小刀作り」

軟鉄に刃金をつけて形を作り、焼き入れをした後に研ぎ上げて小刀を作る工程を実演します。

【日 時】 7月6日(木)・14日(金)・25日(火) 1回目10:00～12:00 2回目13:00～15:00

【休館日】 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、翌日休館。)

※7月1日(土)から、「夏休み親子体験」の予約受付を開始いたします。

【お問合せ先】 千葉県立房総のむら TEL 0476-95-3333

いざ！成田詣へ～街道旅日記～その⑨

時は明治。東京と成田間を結ぶ鉄道の開通で賑わう成田で小さな電車の運行が始まりました。成田と宗吾を結んでいたことから、その名を「成宗(せいそう)電車」といいます。成田山新勝寺・宗吾霊堂の二つの霊場を結び、多くの参詣客の足として活用された千葉県最初の電車です。

明治43年、成田駅前～(表参道上を通らずに)成田山門前間が開通します。車両の運行は、およそ5～15分間隔で、始発と終電以外は特に時刻が定められておらず、利用客数などの状況に応じて運用されていたようです。

翌44年には、宗吾～成田駅間が開通し、停留所を発車する時の合図や警笛の音にちなんで、「チンチン電車」の愛称で親しまれていました。

また、成宗電気軌道は、電車の運行だけでなく、電車への送電を目的として建設した火力発電所からの電力を一般家庭にも供給し、従来のガス灯から電灯への交換を促進しました。大正2年以降には、その供給区域が拡大されるなど、成田の街のエネルギー事情に大きな発展をもたらしました。

成宗電車は、地域で欠かせない乗り物となりましたが、太平洋戦争の激化により、遊覧的色彩の強いこと等を理由として、政府の命令により営業廃止となりました。

これにより、昭和19年に廃線となり、35年に渡って成田の街を走り続けた成宗電車は幕を閉じました。かつての軌道敷は市道となり、電車道と呼ばれ親しまれています。レンガ造りの2つのトンネルは姿を変えずに今も残されており、成宗電車が通っていたことを現代に伝える明治時代の貴重な遺産となっています。

また、電車道にある「成宗電車第一トンネル、第二トンネル」は、2014年11月、土木学会選奨の土木遺産として認定されました。春は桜並木が梅雨の時期は紫陽花が咲いて美しいです。



☆イベント等の関連情報については、FEEL成田 (<https://www.nrtk.jp>)をご覧ください。☆